

# まなびの森

校長通信第 11 号 令和 2 年.1.7  
廿日市市立吉和小中学校  
校長 森岡 勝司  
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成」

令和2年(2020年)がスタート！チャンス・チャレンジ・チェンジを合言葉に

新年あけましておめでとうございます！

新しい年を迎え、清新な息吹でスタートをさせていただきました。年明け早々の箱根駅伝をご覧なられた方も多いことでしょう。今年も多くの感動と元気をもらいました。私も昨年以上に果敢に挑戦し、吉和学園にとって「前進の年」にしていきたいと考えています。



今朝の始業式には、学校教育目標である「夢と目標を持ち 自己実現する児童生徒の育成」の意義について語りました。そして、子どもたちには自己実現、つまり夢や目標を達成させるためには、それなりに努力し、挑戦しないと達成できないことから、粘り強い挑戦を期待し、果敢に挑戦することが何よりも大切であることを伝えました。

そこで、教職員と児童生徒の合言葉として「チャンス・チャレンジ・チェンジ」(3C)を掲げ、挑戦していこうと思います。学校生活のあらゆる場面が、自分自身を成長させてくれる場でありチャンスであること。そこで、粘り強く挑戦し続ける(チャレンジする)ことにより、自分自身を変える(チェンジ)、成長するというプロセスを教職員と児童生徒が力を合わせて実現していきたいと考えています。

年末には、児童生徒会の役員でリーダー研修を行い、本当のリーダーとはどうあるべきか、逆に悪いリーダーとはどのような人？とリーダー論について語り合いました。それぞれがリーダー像を思い描いたようです。そこでお願いしたいことは、児童生徒会活動のあらゆる場面が自分をより良く変えていく、成長させゆくチャンスととらえて、新たな挑戦を始めてもらいたいということです。昨年度まで行っていたことだから引き続きやるといったのではなく、同じ取組でも新たな価値(アイデア)を生み出す、新たな価値を創り出す取組を期待しています。先生方とともに頑張っていきましょう！

地域に支えられる吉和学園から地域に貢献する吉和学園への思いは変わりません。吉和学園の児童生徒の皆さんのひたむきな頑張りが、地域の方々やご家族の皆さんに感動を与え、希望を与えます。この1年も同じ1年間であるなら、粘り強く挑戦する1年にしていきたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様にとりまして、良い年になりますように心からお祈り申し上げます。